

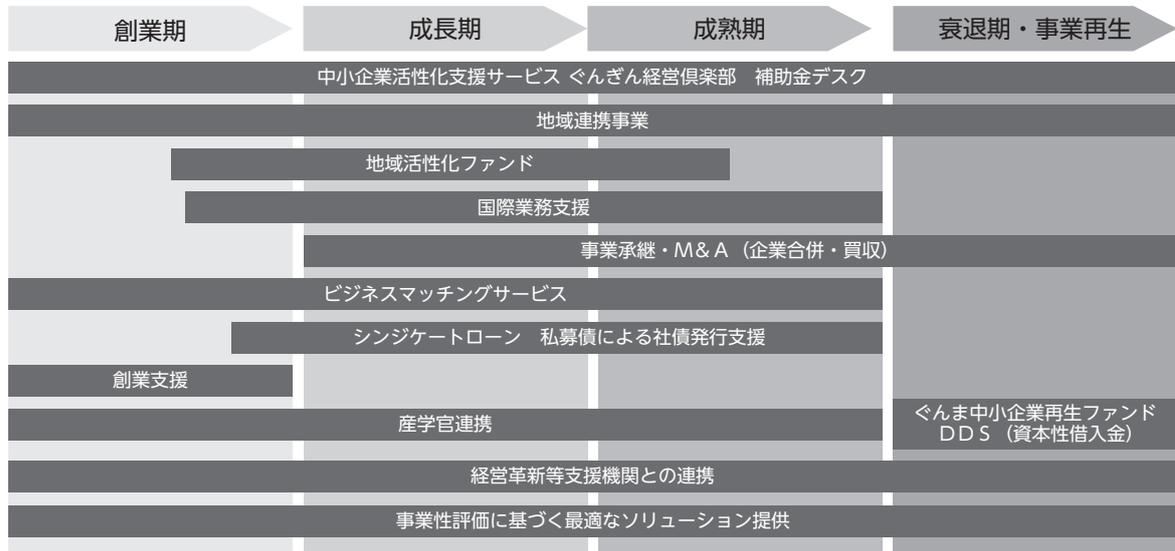
地域密着型金融の推進に関する取組み

1. 地域密着型金融の取組み方針

- 当行は「企業理念」に、「地域社会の発展を常に考え行動すること」、「お客さまとの創造的な関係を深めること」を掲げており、「地域密着型金融の取組み」は、「企業理念」の考え方に沿ったものといえます。
- 2016年4月よりスタートしている、「2016年中期経営計画『Value for Tomorrow』～価値ある提案を明日に向けて～（VT-プラン）」（計画期間 2016年4月～2019年3月）においても、めざす企業像として「地域とお客さまの明日をサポートし、ともに成長する地域金融グループ」を掲げており、VT-プランを着実に遂行することこそ、「地域密着型金融の推進」につながるものと考えております。
- VT-プランの諸施策は、2014年12月に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生総合戦略」における地域経済活性化の取組みに合致するものであり、地域資源を活用した事業化、生産性の向上、再出発に向けた環境整備など様々なライフステージにある企業の課題解決を支援し、「地方創生」に積極的に貢献してまいります。

2. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(1) ライフステージ別の主なコンサルティング機能



(2) 創業・新事業支援への取組み

創業支援への取組み実績

| 創業支援の内訳 | 2017年度上期 | 2017年度下期 |
|------------|----------|----------|
| 融資実行 | 465件 | 423件 |
| グループ会社の活用* | 46件 | 45件 |
| 商談会出席 | 1件 | 0件 |
| 外部専門家紹介 | 0件 | 1件 |

*ぐんぎんリース、群銀カードの商品活用

成長分野である医療業の新規開業等に活用できる融資商品「ドクターサポートローン」の取扱い実績

| 内訳 | 2017年度上期 | 2017年度下期 |
|----|----------|----------|
| 件数 | 61件 | 72件 |
| 金額 | 1,554百万円 | 1,768百万円 |

第3回創業者セミナーの開催

2017年9月7日開催 セミナー参加者 23名

自治体との連携

- 2017年6月14日、11月22日の前橋市主催「前橋市創業支援塾」へ講師を派遣いたしました。
- 群馬県が主催する「創業プラン実現支援塾」への参加者推薦を行いました。
- 群馬県が主催する「創業支援者地区別連絡会」（2017年6月13日～6月23日 4会場で開催）に参加し、各自治体や地元金融機関と創業支援策に関する情報交換を行いました。
- 2018年2月9日第5回群馬県創業支援連絡会議へ出席し、群馬県の創業環境向上に向けた施策について協議と意見交換を行いました。

ぐんぎんビジネスサポート大賞の実施

○2013年度より、地方創生、地域経済の活性化、地域貢献を図るため「ぐんぎんビジネスサポート大賞」を実施しております。2017年度は、これまでの「ものづくり部門」「サービス部門」「成長分野部門」「地域創生部門」の4つの表彰部門に加え、特別部門として「金融サービス部門」を新設し、金融機関に求める新しい金融サービスのアイデアを幅広く募りました。

応募プランへの支援実績

(2018年3月31日現在)

| | 2013年度 | 2014年度 | 2015年度 | 2016年度 | 合計 |
|---------------|-----------|-----------|-----------|---------|------------|
| 応募件数 | 382件 | 217件 | 258件 | 298件 | 1,155件 |
| 表彰件数 | 13件 | 13件 | 13件 | 13件 | 52件 |
| 創業・第二創業を行った件数 | 10件 | 4件 | 2件 | 6件 | 22件 |
| ファンドによる出資 | 4件/136百万円 | 4件/139百万円 | 2件/110百万円 | 0件/0百万円 | 10件/385百万円 |
| 補助金申請支援 | 25件 | 9件 | 6件 | 14件 | 54件 |

外部機関と連携した新たな支援

- 群馬県信用保証協会「シルキークレイン」との勉強会開催（2017年8月）
2017年3月に群馬県信用保証協会と締結した「中小企業・小規模事業者の振興に係る相互協力に関する覚書」に基づき、同協会の女性創業応援チーム「シルキークレイン」と勉強会を開催しました。人材育成を目的として、女性行員・職員により、『業務における女性ならではの「強み」と「弱み」』をテーマにディスカッションを行いました。
- クラウドファンディング活用希望先の紹介に関する連携
2016年6月に上毛新聞社と締結した業務提携に基づき、同社が運営するクラウドファンディングの活用希望先の紹介を通じて、地域経済の活性化・地方創生に貢献してまいりました。2017年11月、当行が紹介した取引先で、初めてプロジェクトが成約しました。
〈プロジェクト内容〉 ○取引先の業種：事務用品等販売業
○プロジェクト名：現代に「KATANA」が蘇る!?「ペンどころグンマ」からオリジナル万年筆を作りたい!!!
○目標額：1,000,000円、支援総額：1,629,000円、支援人数45人
- 取引先の海外販路拡大をサポート（2017年8月）
2017年8月、当行は、世界最大のBtoB（企業間取引）マッチングサイト「アリババドットコム」への出展サポートを行うアリババ株式会社と提携しました。インターネットを通じて日本にいながら海外顧客の獲得をめざすサービスや、同社のアドバイザーによる海外販路拡大プラン作成等のサービスを提供いたします。

(3) 成長段階における支援への取組み

個々の取引先企業のニーズや、様々な業種に対応したセミナー等を開催いたしました。

| セミナー名 | 開催日 | 開催場所 | 参加人数 |
|-------------|------------------------------------|-----------------|--------|
| 新入社員講習会 | 2017年4月5日、6日、7日 10日、11日、13日、14日 | 前橋市、高崎市、 太田市 | 450名 |
| 開業医向けセミナー | 2017年6月25日、11月19日 2018年2月25日 | 東京都 | 35名 |
| 医療OB向けセミナー | 2017年7月20日 2018年3月13日 | 前橋市 | 16名 |
| M&Aセミナー | 2017年7月19日 2017年11月9日 | 伊勢崎市 さいたま市 | 48社57名 |
| IoTセミナー | 2017年9月14日 | 前橋市 | 150名 |
| 相続・事業承継セミナー | 2018年1月30日 | 東京都 | 43社52名 |
| 補助金活用セミナー | 2018年2月13日、19日 | 前橋市、太田市 | 210名 |
| 事業承継個別相談会 | 2017年8月22日 2018年3月8日 | 前橋市、高崎市 | 16社22名 |
| 医療・介護セミナー | 2018年3月13日 | 前橋市 | 250名 |

中小企業活性化支援サービス

○中小企業基盤整備機構・群馬県産業支援機構等と連携し、外部専門家と経営課題の解決に向けた相談等を通じて、お客さまの本業支援に取り組んでまいりました。本サービスの一環として、前年度に引き続き「群馬県よろず支援拠点出張経営相談会」を開催いたしました。

【群馬県よろず支援拠点*出張経営相談会】

| 開催場所 | 開催日 | 参加 |
|------|-------------|-----|
| 藤岡支店 | 2017年 6月22日 | 9社 |
| 桐生支店 | 2017年 7月18日 | 10社 |
| 草津支店 | 2017年11月14日 | 8社 |
| 大泉支店 | 2018年 2月19日 | 10社 |

外部支援機関の活用

| 外部支援機関 | 件数 |
|------------|-----|
| 中小企業基盤整備機構 | 1件 |
| 群馬県産業支援機構 | 50件 |
| コンサルティング会社 | 1件 |
| 計 | 52件 |

【ぐんぎん新現役交流会】

| 内訳 | 件数 |
|---------|-----|
| 参加企業 | 12件 |
| 参加した新現役 | 41件 |
| 成約件数 | 12件 |

*国が全国に設置し、中小企業・小規模事業者の売上拡大、経営改善など、経営上のあらゆる悩みの相談に対応する機関。

ワンストップ型支援態勢

- 「法人コンサルティング推進班」12名により、営業店と連動したワンストップ型支援態勢*を構築し、お取引先企業が抱えるさまざまな経営課題について、営業店行員と解決に向けて取組んでおります。
*顧客企業の利便性向上のため、一つの窓口を通じて様々な相談やサービス提供を行い、迅速に対応できる態勢のことで。

補助金デスク

- 補助金
経営革新等支援機関として、有益な補助金等の情報を提供するとともに、補助金申請の支援を行ってまいりました。申請支援による主な採択状況は次のとおりです。
・平成28年度補正予算「革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金」
 当行申請支援による採択件数45件（うち群馬県内の採択件数30件、群馬県内シェア23%）
- 利子補給金制度
取引先の潜在化する設備ニーズの喚起を図るため、有益な利子補給金の情報を提供するとともに、利子補給金申請の支援を行ってまいりました。申請支援による主な採択状況は次のとおりです。
・平成29年度資源エネルギー庁「省エネルギー設備投資に係る利子補給金」
 当行申請支援による採択件数4件
・平成30年度厚生労働省「戦略産業雇用創造プロジェクト関連融資利子補給金」
 当行申請支援による採択件数11件

ものづくり企業の販路開拓・技術革新支援の取組み

- ものづくり企業の販路拡大をサポート
2016年8月より、当行は、ものづくり企業同士のマッチングサービスを担うリンカーズ株式会社と業務提携を行っております。

外部機関と連携した支援

- 外国人技能実習制度の活用（2017年9月）
- 人材紹介会社との業務提携開始（2017年12月）
- IoT導入希望先の紹介に関する連携開始（2018年3月）
《業務提携先》
□特定非営利活動法人ITC群馬
 支援できる内容…ITコーディネータによるIoT導入支援、ITコンサルティングなど
□株式会社スタディスト
 支援できる内容…マニュアル作成・共有プラットフォーム「Teachme Biz（ティーチミー・ビズ）」の開発・販売

地域活性化ファンドを活用した成長マネーの供給

地域活性化ファンドの活用

- 成長マネーの供給手段のひとつとして、次の地域活性化ファンドを設立・活用しております。

| 名称 | 出資実績【累計】 | 投資対象 |
|-------------------------------------|-------------------------------|--|
| ぐんま医工連携活性化ファンド (ファンド総額：8.6億円) | 3件/377百万円 (2014.11～2018.3) | 医療産業の振興に資する、ものづくり企業を中心とした中小企業等 |
| ぐんぎんビジネスサポートファンド (ファンド総額：5億円) | 9件/320百万円 (2015.5～2018.3) | 将来の事業発展が期待できる中小企業等 【製造業、流通業、サービス業をはじめ、環境・エネルギー、農林業など】 【幅広い事業分野を対象】 |
| ぐんぎんビジネスサポート2号ファンド (ファンド総額：5億円*) | 2件/100百万円 (2017.3～2018.3) | ぐんぎんビジネスサポートファンドの投資対象および産学連携の取組みを通じた大学発ベンチャー企業 |
| 計 | 14件/797百万円 | |

* 最大10億円まで増額可能

産学官連携

- 群馬大学との産学連携協定事項に基づいた主な活動内容
(1) 産学連携ニーズのある当行取引先の紹介 紹介実績件数：27件
(2) 地元企業へのインターンシップの促進
 群馬大学理工学部生に対しインターンシップ受入企業の紹介を行いました。 紹介実績：5先

(3) 行員への「産学協働コーディネータ」の称号付与（2017年4月7日）

目的： 行員が群馬大学の研究成果・技術と企業の抱える経営課題等をコーディネートすることで、企業のイノベーションを創出し、地域経済活性化に貢献する。

称号付与者： コンサルティング営業部員10名

(4) 産学連携に関する活動報告会の実施

「経営者保証に関するガイドライン」への取組み状況

- 当行は、「経営者保証に関するガイドライン」（2013年12月5日「経営者保証に関するガイドライン研究会」より公表。）の趣旨を十分に踏まえ、経営者と保証契約を締結する場合、既存の保証契約の見直しのお申入れがあった場合、および保証債務の整理を申立てられた場合などには、本ガイドラインに基づき、誠実かつ柔軟に対応するよう努めております。
- さらに、当該対応が当行の融資慣行として浸透・定着するよう努めております。2018年3月末までの取組状況は、以下のとおりです。

取組状況

| | 2015年度上期 | 2015年度下期 | 2016年度上期 | 2016年度下期 | 2017年度上期 | 2017年度下期 |
|--------------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 新規に無保証で融資した件数 | 1,397件 | 1,619件 | 1,678件 | 1,707件 | 2,727件 | 2,854件 |
| 新規融資件数 | 14,082件 | 14,896件 | 14,387件 | 12,822件 | 15,109件 | 14,622件 |
| 新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合 | 9.92% | 10.87% | 11.66% | 13.31% | 18.05% | 19.52% |

海外拠点ならびに業務提携先を活用した海外展開支援ネットワーク



ベトナム地場銀行への行員派遣および政府機関との協力覚書締結について

お取引先の国際ビジネスニーズを幅広くサポートする体制を整えています。日本企業のベトナム進出が急増していることを受け、2017年5月にホーチミン市開発商業銀行（HDバンク）と業務提携を行い、同年8月より同行のジャパンデスクに行員1名を派遣しました。2017年9月には、ベトナム外国投資庁およびベトナム海外労働管理局と協力覚書を締結し、お取引先企業のベトナム進出やベトナム人材活用等の支援体制の強化を図りました。

海外商談会・海外展開支援セミナーの開催

国内外において、お取引先の海外展開ニーズを幅広くサポートしました。

- | | |
|----------------|---------------------|
| 海外派遣行員による現場報告会 | 企業交流会in上海（セミナー&商談会） |
| ○日時 2017年4月7日 | ○日時 2017年9月22日 |
| ○会場 高崎商工会議所 | ○会場 上海君麗大酒店 |
| ○参加者 33社42名 | ○参加者 31社41名 |
| | ○個別相談会実施数 19件 |

マレーシア・シンガポール投資環境視察団の派遣およびインターネットを活用した販路拡大セミナーの実施

国内外において、お取引先の国際ビジネスにかかるニーズを幅広くサポートいたしました。

海外進出支援の一環として、「マレーシア・シンガポール投資環境視察団」を派遣いたしました。当行お取引先の工場見学や、現地に進出している当行お取引先との「企業交流会inクアラルンプール」を開催し、「伸びゆくアセアン市場の可能性や魅力を肌で感じる貴重な経験（参加者の声）」を得る機会を提供しました。

また、海外販路拡大の効率的な手法として、中小企業においても活用が広がる越境EC（電子商取引）について、専門家によるセミナーを開催しました。

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| マレーシア・シンガポール投資環境視察団の派遣 | インターネットを活用した販路拡大セミナーの開催 |
| ○日程 2018年2月27日～3月3日 | ○日時 2017年10月17日（太田市） |
| ○派遣国 マレーシア・シンガポール | 2018年 1月23日（高崎市） |
| ○参加者 当行お取引先 17社/19名 | 2018年 2月 6日（前橋市） |
| | ○参加者 当行お取引先 |

(4) 金融円滑化と経営改善支援への取組み

取引先企業に対する金融の円滑化・経営改善支援は、地域経済の活性化に貢献するものとして、本部・営業店が一体となり積極的に取組んでおります。

○経営改善計画の策定支援

審査部審査業務室が中心となって、取引先企業に対して経営改善計画策定などに関する支援や助言を行うなど、コンサルティング機能の一層の発揮に努めております。

| | |
|----------------|----------------|
| 条件変更を実施した主要な先 | 340先 |
| うち計画策定先（策定中含む） | 234先（策定率68.8%） |
| ※2018年3月31日現在 | |

○外部機関・外部専門家との連携

支援にあたっては、中小企業再生支援協議会、地域経済活性化支援機構、経営革新等認定支援機関など外部機関・外部専門家との連携を図り、支援の実効性を高めております。

○各種支援手法の活用

取引先企業の経営状況に応じ、ぐんま中小企業再生ファンド、DDS（資本金借入金）、ABL（債権・動産担保融資）などの手法を活用した抜本的な再生支援に取り組んでおります。

(5) 事業承継への取組み

○営業店と本部が協働し、取引先企業の事業承継・M&Aニーズの把握に努め、外部専門家と連携しながら、適切な提案・アドバイスを行っております。

○セミナーを通じて、お客さまへ最新の事業承継とM&Aに関する情報を提供しております。

○外部提携先との連携

事業承継に関わる各社各様の課題解決を支援するため、通期で71社のお客さまに対し当行提携の外部専門家を紹介し、取引先企業の課題解決を支援いたしました。

<主な提携先>

| | |
|----------------|--------------------|
| デロイト トーマツ税理士法人 | 山田ビジネスコンサルティング株式会社 |
| 群馬県事業引継ぎ支援センター | 株式会社日本M&Aセンター |

○後継者不在の取引先へのM&Aによる事業承継支援

当行単独での支援、当行提携先の外部専門家により、2017年度は8社の後継者不在のお取引先をM&Aにより事業承継支援いたしました。

○第5回バンクオブザイヤーにて「特別賞」受賞

株式会社日本M&Aセンターが主催する第5回バンクオブザイヤーにおいて、全国でも上位のM&A成約件数を実現するとともにお客さま向けセミナーの企画に継続的に取組んだことが評価され、「特別賞」の表彰を受けました。

3. 地域の面的再生への積極的な参画

(1) 地方創生への取組み

地域創生推進窓口責任者（営業店長）と本部関連部署の連携強化により、地方公共団体に対する支援を積極的に行っております。さらに、包括連携協定締結先へは、企業誘致や定住促進・雇用創出・観光促進等の具体的な提案を行い、地方公共団体と一体となり、地方創生に取り組んでおります。

自治体との包括連携協定の締結状況

| 提携した自治体 | 締結日 | 主な連携内容 |
|------------|--------------------------|----------------------|
| 桐生市 大泉町 | 2017年6月 1日 2018年2月27日 | 企業誘致や定住促進等町政PRや地域活性化 |

他に、1県6市1町と提携（群馬県 前橋市 高崎市 渋川市 藤岡市 安中市 みどり市 下仁田町）

包括連携協定に基づく具体的施策

- 2017年7月 「ぐんま結婚応援パスポート」事業への協賛企業として参加
- 2017年7月 「群馬県よろず支援拠点 出張経営相談会」開催（桐生市共催）
- 2018年1月 桐生市政PR事業の開催（当行東京支店の賀詞交換会にて）
- 2018年1月 マイナンバーカード取得および前橋ポイント利用促進キャンペーンへの協力
- 2018年2月 「群馬県よろず支援拠点 出張経営相談会」開催（大泉町共催）

PFI事業への支援

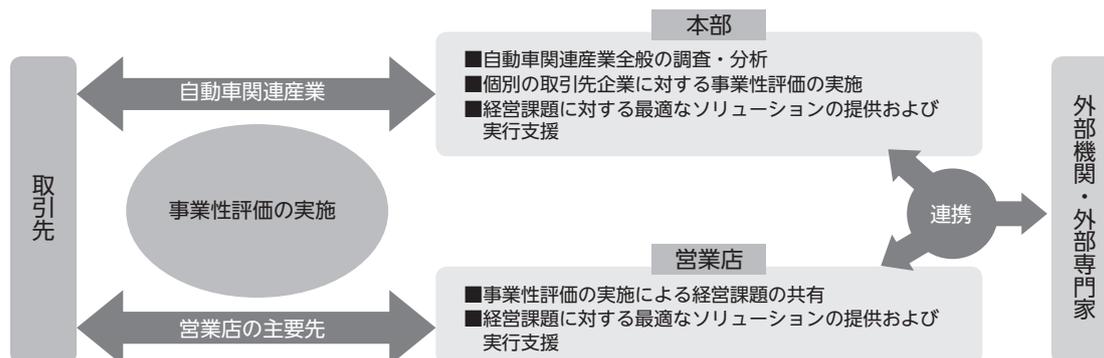
- 2018年1月に館林市が実施する「館林市立学校給食センター整備運営事業」にシンジケートローンによる支援を行いました。
- 群馬県初となるPFIの手法を活用した東吾妻町が実施する「箱島湧水発電事業」が評価され、2018年1月に「第3回サステナブルファイナンス大賞」で「地域金融賞」を受賞いたしました。

(2) 事業性評価に基づく最適なソリューション提供

地域の基幹産業である自動車関連産業について、本部専担者が取引先企業を訪問し、事業性評価を行うとともに、自動車関連産業全般の調査・分析を実施しております。営業店では、取引先企業と経営課題の共有を行い、最適なソリューションの提供を行っていくため、事業性評価を実施しております。

- これまでに、自動車関連産業は11先、営業店の取引先企業は669先の事業性評価を行ってまいりました。
- 経営者との対話を通じた事業性評価により共通認識された経営課題に対して、本支店一体となって最適なソリューションの提供を実施してまいります。

【事業性評価の体制】

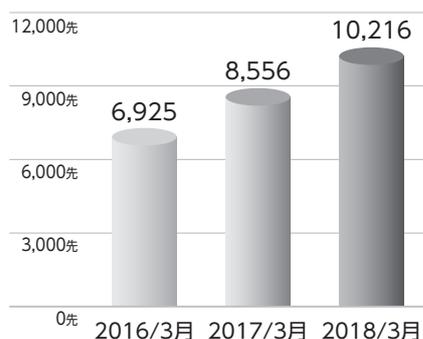


(3) 地域と一体になった地域活性化への取組み

ぐんざん経営倶楽部を通じた地域貢献

法人向け会員組織「ぐんざん経営倶楽部（入会金・年会費無料）」を通じ、定期的に経営に有益な情報を発信しております。また、各種イベントを開催し、新たな情報提供や人脈形成の場を提供しております。こうした企業経営のサポートを通じ、地域経済活性化に取り組んでおります。また、「ぐんざん経営塾」の開講を通じて、次世代を担う後継者の育成に努めております。

会員数の推移



ぐんざんBusiness Report
(毎週水曜日 計47回配信)

第6期ぐんざん経営塾



第6期塾生25名
(第1期～第5期修了生124名)

ビジネス情報の配信と提供

ぐんざん経営塾の開講

第3回講演会 (2018.2.5)
テーマ: ICT×地方創生
講師: 桜井俊氏
(株式会社電通執行役員)

講演会の開催

セミナー/勉強会の開催

セミナー・勉強会
13テーマ/参加720名

寄付を通じた地域貢献活動

- 世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」の保護活動を支援する投資信託「富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド 愛称：群馬の絹遺産」の運用を通じて収受した運用管理費用（信託報酬）の一部を、群馬県世界遺産・ぐんま絹遺産継承基金へ第3回目の寄付（1,566,237円）を行いました。
(第1回～第3回の寄付金累計額4,492,932円)

- 尾瀬の自然環境保護を後世まで末永く守り続けることを目的とした投資信託「自然環境保護ファンド 愛称：尾瀬紀行」の運用を通じて収受した運用管理費用（信託報酬）の一部を、公益財団法人尾瀬保護財団へ第11回目の寄付（1,070,626円）を行いました。
(第1回～第11回の寄付金累計額12,781,380円)

- 2017年1月より取扱いを開始した「ぐんざん地方創生私募債」を通じ、事業活動を行いながら、地域貢献にも取組みたいとする企業向けに、私募債発行手数料の一部を学校、自治体やスポーツチーム等に寄付する取組みを行ってまいりました。「ぐんざん地方創生私募債」には、寄付先別に学校寄付型私募債「未来（あした）へのエール」と地域貢献型私募債「ぐんまの力」の2つの商品を設けました。寄付実績は次のとおりです。

〈寄付実績〉2017年4月～2018年3月

| | | |
|-----------------|---|--------------------|
| ・「未来（あした）へのエール」 | ： | 70件 12,915,167円 |
| ・「ぐんまの力」 | ： | 40件 10,557,024円 |
| | | 合計110件 23,472,191円 |

(4) 地域活性化につながるビジネスマッチング情報の提供

- 当行では、「食」や「観光」「ものづくり」のPRを通じて地域産業振興や地域経済の活性化を図るため、商談会のビジネスマッチング等の場の提供をしております。

| 名称・開催場所 | 開催日 | 開催場所 | 参加社数 | 来場者数 | 個別商談数 |
|---|---------------------|--------------------------------------|---------------------------|----------|-----------------|
| 食と観光の交流会 in TOKYO (第四銀行共催) | 2017年 4月14日～16日 | ブリッジにいがた (東京都) | アンテナショップ 2社 (内当行1社) | 約5,000人 | 個別商談会なし |
| 医工連携マッチング商談会 | 2017年9月7日 | 東毛産業技術センター 栗原医療器械店物流センター (群馬県) | 26社 | 38人 | 12件 |
| 地方銀行フード セレクション2017 (地方銀行55行共催) | 2017年 11月9日～10日 | 東京ビッグサイト (東京都) | 831社 (内当行20社) | 約13,000人 | 484件 (内当行4件) |
| 近くて便利！いばらき・ とちぎ・ぐんま展 (茨城県・栃木県・群馬県・常陽銀行・足利銀行共催) | 2017年 11月22日～23日 | サンシャインシティ (東京都) | 123社 (内当行30社) | 約10,000人 | 33件 (内当行18件) |
| ぐんま地場産業フェスタ 2018 in TOKYO (群馬県・東和銀行・群馬県地場産業振興協議会共催) | 2018年1月18日 | TOC有明 (東京都) | 105社 (内当行98社) | 約500人 | 200件 |

(5) 人材育成への取組み

取引先企業のライフステージに応じたコンサルティングを行うことができる行員を育成するために、業務別研修や、週末講座、夜間講座等を実施しております。また、専門知識の習得のために各種資格取得を奨励し、積極的に行員を行外研修へ派遣しました。

4. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

地域の皆さまに役立つ金融サービスの提供

LINEにおける情報発信の開始（2017年4月）

- 群馬銀行の公式LINEアカウントを開設し、友だち登録していただいたお客さまに向けて、当行のキャンペーン情報やセミナー情報、地域に関する情報等を配信しております。

インターネット支店の開設と群馬銀行アプリの提供（2017年6月）

- 「インターネット支店」では、来店不要・印鑑不要で口座の開設ができ、若者向けのATM利用手数料優遇や、群馬の自然・風景などのデザインが選べるオリジナルキャッシュカードをご用意しました。また、「群馬銀行アプリ」では口座開設のほかにも、お客さまの利便性向上を目的にスマートフォンで入出金取引の確認ができる「かんたん通帳」のサービスを提供しております。

「ぐんま結婚応援パスポート事業」への協賛（2017年7月）

- 群馬県および県内市町村が2016年10月から開始した「ぐんま結婚応援パスポート事業」への協賛に伴い、フリーローン「グッドライフプラン」の金利優遇条件を追加いたしました。結婚・新婚生活資金としてお申込みのお客さまが、「ぐんま結婚応援パスポート」を提示されますと、適用金利を優遇いたします。

「きりゅう暮らし応援住宅ローン」の取扱い開始（2017年7月）

- 桐生市が市内への定住促進のために2017年5月から開始した「きりゅう暮らし応援事業(住宅取得応援助成)」に協力し、「きりゅう暮らし応援住宅ローン」の取扱いを開始いたしました。「きりゅう暮らし応援住宅ローン」は同事業の補助金の受給を予定している方を対象とし、受給予定の補助金を自己資金とみなした特例審査を実施するとともに、お借入後に残高の一部を返済する「一部繰上返済」を行う場合の手数料を無料としております。

太田市空家等除却応援住宅ローン」の取扱い開始（2017年10月）

- 太田市が空家所有者の自発的な除却および土地の利活用促進のために2017年4月から開始した「太田市空家等除却補助事業」に協力し、「太田市空家等除却応援住宅ローン」の取扱いを開始いたしました。「太田市空家等除却応援住宅ローン」は同事業の補助金の受給を予定している方を対象とし、受給予定の補助金を自己資金とみなした特例審査を実施するとともに、お借入後に残高の一部を返済する「一部繰上返済」を行う場合の手数料を無料としております。

企業型確定拠出年金（401k）「導入企業向け実務者説明会」の開催

- 当行では、企業の福利厚生充実のため、企業型確定拠出年金制度の導入支援・運営管理を行っております。2018年1月からの掛金の拠出限度額年単位化、2018年5月からの継続投資教育の努力義務化等制度改正の情報、事務手続きなど、企業の実務担当者向けの説明会を開催いたしました。
参加者数 当行企業型確定拠出年金導入企業58社・67名

資産運用セミナーの開催

顧客本位の業務運営に基づく取組みの一環として、お客さまの資産形成に資する情報の提供やアフターフォロー等を目的とする無料の各種セミナーを開催しております。多くのお客さまにご参加いただけるよう、平日昼間だけでなく、平日夜間や休日にも開催しております。

- プレミアムフライデー資産運用セミナー
第4金曜の夜に、テレビでもおなじみのレオス・キャピタルワークス株式会社社長である藤野英人氏をお招きして、ためながらふやす長期運用の意義やファンドマネージャーとしての運用に対する考え方などをわかりやすく解説いただきました。
- 休日マネー&健康セミナー
主に資産形成層の方に向けて、日曜午後に「お金と健康」をテーマに、第1回はiDeCoを中心に今の時代に合った資産形成について、第2回は「がん」の治療について、群馬大学重粒子線医学センターより講師をお招きして解説いただきました。
- 夏・冬の資産運用セミナー
これまで平日昼間にテレビや新聞等でおなじみの講師をお招きして資産運用セミナーを開催していましたが、より多くのお客さまにご参加いただけるよう、平日夜間にも開催いたしました。
- ぐんぎんマネー塾
これから資産形成を始めたいとお考えのお客さまや資産運用をもう一度基礎から学びたいお客さまを対象に、「これからお金を貯める世代」と「貯めたお金をこれから使う世代」の2クラスに分けて、1からじっくり基礎知識をお伝えする塾形式のセミナー（全12回）を開催いたしました。
- 金融リテラシー講座
群馬大学社会情報学部にて、これから社会に出て資産形成を始める大学生を対象に、資産形成の必要性や具体的な方法などについての講座（全3回 2017年12月7日、14日、21日）を開催いたしました。